

平成28年度 全国中学校体育大会
第38回 全国中学校軟式野球大会
 「君の夢 努力の蕾 北信越で華となれ！」



【2回戦】東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部(東海：静岡県) 対 京都市立桂中学校(近畿：京都府)

翔洋中 堅守と機動力を生かした攻撃でベスト8進出!
近畿ブロック王者・桂中 魔の6回に涙のむ!

【平成28年8月20日(土) 三条パール金属スタジアム 第2試合】

試合開始 12:31 試合終了 14:01 試合時間 1時間30分

チーム名		1	2	3	4	5	6	7					計
桂	京都府	0	0	0	0	0	0	0					0
東海大静岡翔洋	静岡県	0	0	0	0	0	3	X					3

球審【清水】 塁審(一)【藤田】 塁審(二)【高井】 塁審(三)【佐藤】
 ◆バッテリー
 (桂) 高木一北田 ◆二塁打 小川、蒔田、伊藤(東)
 (東) 石田一蒔田 ◆三塁打
 ◆本塁打

【試合経過】

桂中は、1回・2回と走者を出し、盗塁を仕掛けるが、翔洋中捕手・蒔田君の強肩により好機の芽を摘まれる。3回表にも、二死一・二塁の好機を作るが、翔洋中の堅守でまたも無得点。さらに6回表、桂中は一死二塁の好機を作るも、またも翔洋中捕手・蒔田君の牽制球で走者が刺殺され、チャンスを逃す。一方、守備から攻撃の流れに乗りたく翔洋中だが、桂中のエース高木君の緩急を織り交ぜた投球と桂中の一体感のある守備に阻まれ、5回まで無得点に抑えられた。均衡が破れたのは6回裏。翔洋中は一死から1番小川君の二塁打と2番高柳君の内野安打で一・三塁とし、3番高橋君の内野安打で先制すると、続く4番蒔田君の適時二塁打で2点を追加し勝負を決めた。最終回、桂中は走者を出して粘りを見せるが、得点することができず惜しくも敗退した。



〔二試合連続完封勝利の翔洋中・石田君〕



〔最終回の攻撃の前に円陣を組む桂中ナイン〕

【監督談話】 京都市立桂中学校

梅本 隆三 監督

すべて相手の方の力が上だった。生徒たちはよく頑張った。投手の高木は5回からボールが少し高めにいき、勢いも落ちてきた。5回裏はよく守った。日ごろから相手の胸に投げるように指導している。最高のプレーだった。相手の翔洋中は、一体感のある攻撃だった。ぜひ優勝してほしい。

【監督談話】 東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部

寺崎 裕紀 監督

桂中は、近畿ブロック王者なので、攻めて攻めまくろうと盗塁なども積極的に仕掛けた。投手の石田が、安定した投球をしていたので、1、2点の勝負になるだろうと予想した。先制の場面では、エンドランを仕掛け、しっかりとゴロを打つことができた。桂中はすべてにおいて鍛えられていて、評判どおりのよいチームでした。

桂	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
② 北田 颯大	3	0	1	0	0	0	1	0
⑥ 柴山 海成	2	0	0	0	0	1	0	0
③ 坪田 博斗	3	0	0	0	0	0	0	1
⑨ 石倉 浩大	3	0	0	0	0	0	0	0
① 高木 要	3	0	1	0	0	0	0	2
⑧ 正田 晃一	3	0	0	0	0	0	0	1
⑦ 玉置 健太	2	0	0	0	0	0	0	1
④ 陳 森智	2	0	0	0	0	0	0	1
⑤ 寺井 悠人	2	0	2	0	0	0	0	0
計	23	0	4	0	0	1	1	6

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
高木 要	6回	23	94	5	3	3	3

東海大静岡翔洋	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
④ 小川 允羅	2	1	1	0	0	1	1	0
⑥ 高柳 迅	2	1	1	0	1	0	0	1
⑦ 高橋 将馬	2	1	1	1	0	1	0	0
② 蒔田 大地	3	0	1	2	0	0	0	1
① 石田 直孝	3	0	0	0	0	0	0	0
③ 近藤実樹哉	1	0	0	0	0	1	0	0
⑨ 伊藤 侑稀	2	0	1	0	0	0	0	1
⑧ 鈴木 瞳吾	2	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 落合 咲斗	2	0	0	0	0	0	0	0
計	19	3	5	3	1	3	1	3

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
石田 直孝	7回	24	92	4	1	6	0

大会HP(学校紹介などはこちら) <http://h28zenchu-baseball.jp>
 イニングブログ(試合速報はこちら) <http://h28zenchu-baseball.blog.jp>
 第38回全国中学校軟式野球大会 記録・広報部

大会HP
QRコード



イニングブログQRコード
 スマホ・携帯でも
 ご覧いただけます

